

市長に問う

—代表質疑から—

2日間にわたり、令和元年度決算関係議案などについて各会派を代表して4人の議員が質疑を行いました。詳しくは市議会ホームページの「議会中継(録画放映)」でもご覧いただけます(スマートフォン等をお持ちの方は、QRコードからアクセスできます)。

自由民主党千葉市議会議員団

植草 毅

新型コロナウイルス感染症を踏まえた今後の防災対策は

問 本市では、国内での大規模地震や昨年台風・大雨を踏まえ、防災対策を強化してきた。しかし、本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまでにない転換点となることから、今後の防災対策を伺う。

答 分散避難を推進するため、自宅、車中泊、宿泊施設等も避難先とすることや、指定避難所では、できる限り多くのスペースを活用することなどが必要である。自宅の耐震化、生活必需品の備蓄など、自助の取り組みの支援や周知・啓発を強化し、さらに、分散避難する方の状況を把握し、必要な情報の提供手法を検討していく。

今後の千葉駅周辺のまちづくりの方向性は

問 千葉駅周辺における都市機能の更新と高度化が進捗し、駅周辺の活性化がますます期待される。こうした中、駅周辺のまちづくりの指針となる「千葉駅周辺の活性化ランドデザイン」を改定していると聞かすが、今後の方向性を伺う。

答 実施中の開発事業や今後の開発計画等が、ランドデザインに基づく各エリアにふさわしい空間や賑わいを創出するよう、事業関係者と協議していく。また、遊休不動産を活用した事業化を担う人材の発掘や育成を進め、求心力があり多様な魅力のあるまちが実現できるよう取り組んでいく。

議会中継(録画放映) QRコード



着々と再開発が進み、様変わりする千葉駅周辺

未来立憲民主ちば ※令和2年11月1日付で未来民主ちばから会派名変更

麻生 紀雄

マイナンバーカードの利便性向上に向けた取り組みは

問 本市のカード交付率は22%。来年3月から健康保険証として利用できるが、普及に向けたさらなる利便性向上が必要ではないか。

答 窓口等を増設し交付申請増に備えるとともに、窓口で本人確認が必要だった行政手続きについても、来年4月からマイナンバーカードを利用したオンライン申請を可能にするなど、利便性向上を図る。

安心して使える清潔で快適な学校トイレを

問 学校施設の老朽化が課題となっている。特にトイレは生徒が1日に何度も使用するため、新型コロナウイルス感染症対策からも衛生環境の確保が重要であるが、早急な改善が必要ではないか。

答 トイレ改修は、毎年10校程度の実施を計画しており、令和8年度までに全校の改修が完了するよう着実に整備を進める。

議会中継(録画放映) QRコード



学校トイレは、生徒だけでなく避難した地域の方にも使われる

公明党千葉市議会議員団

森山 和博

プラスチックごみ削減に対する市の考えは

問 マイバッグ・マイボトル運動の展開や市民一人ひとりのさらなる意識醸成、プラごみゼロ宣言の実施など、できることから行動変容につなげていくべきと考えるが、見解は。

答 市民の意識醸成は重要と認識しており、資源回収店舗紹介チラシの配布やイベントでの啓発などを行ってきた。また、事業者と連携した「マイバッグキャンペーン」や、動物公園でのプラスチックごみ問題に関するクイズラリーの実施を予定している。今後も啓発の工夫等に努め、プラスチックごみ削減の意識を高める取り組みを進めていく。

議会中継(録画放映) QRコード



プラスチックごみ削減への一歩は、マイバッグやマイボトルなどの利用から

日本共産党千葉市議会議員団

福永 洋

公衆衛生や医療を縮小しているのではないかと

問 何事も市場に任せ公共政策を縮減して利益を第一とする新自由主義のもとでは、公衆衛生や医療が縮小し、新型コロナウイルス感染症

拡大に歯止めをかけられないと考えないのか。本市もこの流れに沿った行政を行ってきているのではないかと。

答 市民生活の安心安全を守るため、これまで保健所機能の充実を始め、公衆衛生や医療体制の充実に努めてきている。

議会中継(録画放映) QRコード



保健所(総合保健医療センター内)

会派等構成

- 議員定数50人 ●現員49人 ●欠員1人 ◆自由民主党千葉市議会議員団17人 ◆未来立憲民主ちば12人 ◆公明党千葉市議会議員団8人 ◆日本共産党千葉市議会議員団6人 ◆市民ネットワーク2人 ◆無所属4人 (令和2年11月1日現在)